

ラストスパート！

今年度も残りわずかとなりました。1年間の成果や課題を振り返り、進級・進学する準備をしていく大事な時期です。子どもたちが学習だけでなく、生活の面でもしっかりとまとめをして、4月の新学年につなげていけるよう見守っていきます。ご家庭でも、健康・安全・ルール・マナーなど、1年間の生活を振り返ってみてください。



1 元気なあいさつについて

1月30日に生活指導朝会を実施しました。各クラスから選ばれたあいさつ名人の紹介や代表として6年生のインタビュー動画を見て、正しいあいさつについて確認しました。

また、代表委員会が2月6日～10日に「あいさつ運動強化週間」を行いました。朝のあいさつ運動をしながら、代表委員がよいあいさつをしている人にカードを渡します。このカードには番号が振られていて、校庭の真ん中にあるパネルの指定の位置にカードを貼っていくと、1枚の絵が完成するというものです。素敵な取り組みで、多くの子が元気にあいさつをしました（右上の写真がその時の様子です）。

カードは全部で800枚近くありましたが、1週間でほとんどを配り切り、学園のマスコットキャラクターが姿を現しました（右の写真です）。こちらは、学校の下駄箱前に掲示されています。これからも元気なあいさつを習慣づけられるよう指導します。



2 放課後の過ごし方について

1月は、4時間授業が何度かありました。早めに下校できるということで喜んでいる子も多くなりましたが、何度か、地域の方から児童の遊び方についてご連絡をいただくことがありました。内容としては、『集合住宅の敷地内で鬼ごっこをしている』、『公園のフェンスをよじ登っている』、『愛のチャイムが鳴っても遊んでいる』等です。マナーや安全に関わることです。放課後の過ごし方について、各教室で担任から話をしました。ぜひ、各ご家庭でもお子さんと地域での過ごし方について話し合ってみてください。



3 全校の生活目標振り返り（1月分）

「時間やきまりを守ろう」……………できた83%・もう少し17%

「あいさつをしっかりしよう」……………できた95%・もう少し5%

「正しい言葉づかいをしよう」……………できた60%・もう少し40%

1月の月目標は、「時間やきまりを守ろう」でした。冬休み明けに生活リズムが取り戻せず、チャイムを聞いて慌てて行動する子もいました。時計を見ながら前もって行動するよう子どもたちに声を掛け、少しずつ学校生活の感覚を取り戻していきました。あいさつについては、子どもたちの意識の変化、代表委員のあいさつ運動の活躍もあり、今年度で最も多くの子が「できた」と感じたようです。言葉遣いについては、相手のことを考えた『他者意識』がもてるよう、今後も粘り強く指導していきます。